

観覧日： 年 月 日 学校 年 氏名：

甲斐の黒駒について調べてみよう

甲斐の生んだ黒駒は、身体は黒色で足先が白く、朝廷へのおくりものとして有名だったようです。甲斐の黒駒について調べてみましょう。

聖徳太子が乗ったという甲斐の黒駒伝説は？（ヒント：パネル、モニター）

『日本書紀』には、どんな黒駒伝説が残されているかな？

（ヒント：モニター）

〔 〕に ことばを入れ、歌を完成させよう

ぬばたまの〔 〕鞍着せば 命死なまし〔 〕

古くから甲斐の国は、『甲斐の黒駒』というすばらしい馬の産地として知られ、平安時代には毎年、献上された馬を天皇が朝廷内に分け与える駒牽という儀式が行われていました。

甲斐の御牧

特に、穂坂牧は、献上される馬が【 】頭で、全国の御牧の中で一番多かった。



御牧とは、天皇の命によって献上する馬の数や期日が定められた牧場で、甲斐、信濃、武蔵、上野の4つの国だけにありました。

甲斐（山梨）には、穂坂、柏前、真衣野の、3つの牧がありました。



観覧日： 年 月 日 学校 年 氏名：

甲斐の黒駒について調べてみよう

甲斐の生んだ黒駒は、身体は黒色で足先が白く、朝廷へのおくりものとして有名だったようです。甲斐の黒駒について調べてみましょう。

聖徳太子が乗ったという甲斐の黒駒伝説は？（ヒント：パネル、モニター）

よい馬を全国から集めさせた聖徳太子は、体が黒く、足だけが白い甲斐の黒駒を指さし、「これこそ神馬である」と言って飼うことにしました。ある日、その馬に乗ってみると、たちまち雲に浮かび、飛鳥から富士山を飛び越え、信濃を経て、三日で帰ってきたそうです。

『日本書紀』には、どんな黒駒伝説が残されているかな？

（ヒント：モニター）

天皇は、絶対に失敗しないと約束させて、韋那部真根の前で下着姿の女たちに相撲を取らせた。気を取られた真根が大工仕事を失敗したので、天皇がお怒りになって、死罪を申しつけた。だが、真根の同僚の歌を聞いて後悔した天皇は赦使を甲斐の黒駒に乗せて刑場に送り、危うく真根の命を救った。

〔 〕に ことばを入れ、歌を完成させよう

ぬばたまの〔甲斐の黒駒〕鞍着せば 命死なまし〔甲斐の黒駒〕

古くから甲斐の国は、『甲斐の黒駒』というすばらしい馬の産地として知られ、平安時代には毎年、献上された馬を天皇が朝廷内に分け与える駒牽という儀式が行われていました。

甲斐の御牧

特に、穂坂牧は、献上される馬が【30】頭で、全国の御牧の中で一番多かった。



御牧とは、天皇の命によって献上する馬の数や期日が定められた牧場で、甲斐、信濃、武蔵、上野の4つの国だけにありました。

甲斐（山梨）には、穂坂、柏前、真衣野の、3つの牧がありました。